理数教育専攻・理科教育分野(中学校対応)履修基準

履修基準については、一部変更する場合があります。

科	目 区 分	科 目 名							単	立数
	= 29	1年	2年		3年		4年	_	<i>r</i> -1.	^
教	養 科 目		Г	教養科目履修基	5 準」参照					
	実践教育科目	教職論教育の基礎と理念発達と学習道徳の指導法(中等)2	● 教育課程と教育方法 (中等) ● 生徒指等・連路指導の理論と方法 (中等) ・ 特別活動の指導法 (中等) 教育の制度と社会 ・ 対するが、対するが、対するが、対するが、対するが、対するが、対するが、対するが、		● 教育相談の理論と方法 (中等)	2	● 教職実践演習(教諭)	2		20
	教科指導科目	● 基礎実習 1 へき地教育論 2	学校経営と学級経営 ● 特別支援教育 へき地教育指導法	2 2	教育実習事前事後指導教育実習(中学校) I	1 4	特別支援教育実習 教育実習(小学校)Ⅱ	3 2		1
			へき地校体験実習I	2	● 学校臨床研究 へき地校体験実習 II	2	教育実習(幼稚園) 教員採用直前実習	2		16
教		教育フィールド研究 I 2 教育フィールド研究 II 2	教育フィールド研究団*(介護等体験含) 教育フィールド研究IV*			0				_
員 養 成			小学校国語科教育法 小学校算数科教育法 小学校家庭科教育法 小学校体育科教育法		小学校社会科教育法 小学校理科教育法 小学校音楽科教育法 小学校図画工作科教育法	2 2 2 2	※音・図・体のうち2科目以 上4単位以上を含む。		12	18
コア			● 中学校理教育法 I * ● 中学校理科教育法 II * 高等学校理科教育法 I *	2 2 2	小学校生活科教育法 ● 中学校理科教育法Ⅲ* 中学校理科教育法Ⅳ* 高等学校理科教育法Ⅱ*	2 2 2 2			6	
科目	教科内容研究科目	 物理学概論 I * 物理学概論 I * 化学概論 I 化学概論 I 生物学概論 I * 生物学概論 I * 地学概論 I * 地学概論 I * 	物理学基礎実験 化学基礎実験 生物学基礎実験 地学基礎実験	1 1 1 1	POUR A DAY ETT PARTY HAREY	<u>~ L</u>			20	24
		地字概論 I * 2 地学概論 II * 2	初等国語 初等社会 初等算数	2 2 2	初等音楽 初等図画工作 初等家庭	2 2 2			4	24
			初等生活 力学 I 力学 II	2 2 2	初等体育 初等理科 電磁気学 I 熱力学 物理学特講 I *	2 2 2 2 2	電磁気学Ⅱ	2		_
			物理化学 I 物理化学 I 分析化学 I 分析化学 I	2 2 2 2	物理学実験·実習Ⅰ* 物理化学Ⅲ* 分析化学Ⅲ* 情報化学 環境情報化学	2 2 2 2 2 2				
	専攻科目 .		生物学実験 I 臨海実習 生物学特講 I *	2 2 2	化学実験 I * 化学実験 II * 生物学実験 II 生物学実験 II 生物学特講 II *	2 2 2 2 2	野外実習	2		14
			古環境論 岩石鉱物学 大気科学	2 2 2	地学実験 I 地学実験 Ⅱ 地質野外巡検 I	2 2 2	地質野外巡検 II	2		
			理科教育研究 I 理科教材研究 I	2 2	理科教育研究Ⅱ 理科教育研究Ⅲ 理科教材研究Ⅱ 理科授業研究	2 2 2 2				
					物理学演習 I 物理学実験·実習 Ⅱ* 化学教材研究	2 2 2	物理学演習Ⅱ 物理学特講Ⅱ* 化学特講 化学演習	2 2 2		
					生物の科学 I * 生物の科学 II * 生物の科学 II * 地学選習 I	2 2 2	生物学演習 I 生物学演習 II	2 2		
研	研究発展科目				地学演習 I 地学演習 II 理科教育特講 I 理科教育特講 I	2 2 2 2	地学演習Ⅲ 地学演習Ⅳ 理科教育演習Ⅱ 理科教育演習Ⅱ 舞科教育演習Ⅱ	2 2 2 2		
		上記科目の他, 学生の自主的ブ (対象科目)	ログラムに基づき選択により履 ①専攻履修基準(他専攻: ②別表「研究発展科目対:	を含む)に掲げ 象科目一覧」に	る授業科目 掲げる授業科目		教職実践研究	۷		
	卒業研究		③全学連携により開設する	る科目又は他の	校等で開設する授業科目	Т	● 卒業研究	4		_
	平果研究 こ必要な単位数						▼ 平米切几	4		

「●」の付いている科目は必修科目である。 同一科目名の後のローマ数字は履修段階を示し、その順序に従って履修しなければならない科目である。(例「~I」を履修した後に、「~II」を履修することができる。) なお、ローマ数字の後に「*」を付している科目は、その順序に従わなくても履修できる科目である。(例「~I」を履修せずに、「~II」を履修することができる。)